

東北地方太平洋沖地震の影響に関して

2011年4月8日
株式会社 染野屋

今回の大震災におきまして、犠牲者となられた多くの方々のご冥福をお祈り申し上げます。また被害に遭われた方々、ご家族、関係者の皆様にお見舞い申し上げます。被災地域の一日も早い復興を切にお祈り申し上げます。

さて、弊社製品及び原料につきまして、東北地方太平洋沖地震や福島原発事故の放射能汚染に関する問い合わせを多く頂いており、下記の通りご報告させていただきます。

記

1. 弊社事業所の状況報告

事業所・工場共に地震による被害はございませんでした。但し、千葉営業所・さいたま営業所は東京電力による計画停電の影響により、一時電話が繋がらない場合がございます。

2. 製品出荷と原料調達について

製品出荷に関しまして、ほぼ従来通りの状況に回復しつつありますが、納豆など一部の製品において当面の間、お届けする品揃えにも不足を生じ、お客様にご迷惑をおかけする場合がございますことを深くお詫び申し上げます。一日も早く、通常通りのお届けができるよう全力を挙げて取り組んでおりますので、何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

3. 放射能汚染の影響に関して

①弊社使用原材料に関して

弊社は地震発生以降、福島第一原子力発電所30km圏内で製造、加工、収穫された原材料を使用しておりません。また今後も政府等の指示にそって原料調達をしていきます。

【大豆】

現在流通している大豆は秋田産 平成21年産、22年産を使用しており、原発事故の影響を受けておりません。

【がんもの具材】

使用するすべての材料で安全であると確認しております。

人参(千葉・徳島)、椎茸(輸入)、ゴボウ(青森・埼玉)、蓮根(茨城)、枝豆(輸入)

※蓮根は、茨城県農林水産部の調査で安全が確認されております。

②弊社製品に関して

弊社工場は茨城県南部に所在しております。文部科学省が公開している都道府県別・環境放射能水準報告書により、水準値以下であることを確認しており、製品汚染への影響はないと推測しております。

③放射能汚染の調査に関して

弊社の使用水源はすべて地中深い位置の井戸水を使用しております。念の為、放射能汚染調査を行いましたところ、セシウム・ヨウ素ともに不検出との結果が出ております。今後原材料及び製品に関する放射能汚染調査は、今後必要に応じ検討させていただきます。

以上